

月刊



平成25年9月1日発行 通巻212号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・総務企画委員会  
第56回建築士会全国大会  
「しまね大会」参加募集…………… 2
- ・事務局からのお願い
- ・青年委員会  
青年委員会家族親睦事業  
岸和田だんじり匠の技と関西空港の  
裏側を見学しよう!! …………… 3
- ・青年委員会  
あーき塾 ～知ってるようで知らないこと、  
まだまだあります～  
スピードスケッチ・パースセミナー… 4
- ・女性委員会  
H25年度 全体会議報告…………… 5
- ・女性委員会 Doシリーズ No.64  
沖島で沖島を語ろう ～淡水湖唯一  
無二の有人島のまちづくり～ 報告
- ・女性委員会  
2013ペーロン大会 参加報告 …… 6
- ・公開シンポジウム「琵琶湖・芸術・  
文化—大津市湖岸エリアの将来像  
を考える—」報告 …………… 7
- ・地区だより  
大津地区 …………… 8  
湖東地区 …………… 8
- ・9月の暦
- ・足のむくま 近江再発見 第12回



## カトリック大津教会（大津市馬場2丁目）

聖堂は、1939年、京都のアメリカ屋が大津組の下請けをする形で起工し、翌年、9月15日に荘厳に献堂式が執り行われた。外観はおよそ教会とは言い難い。これはバーン司教の聖堂を建築するにあたっての明確な信念によるもので、氏は、信仰の土着化という立場から教会の建物は絶対に日本風のものであるべきだという考え方にもとづき建築された。

バシリカ式の教会を基本としつつ、変化に富んだ屋根を何重にも重ね、青瓦で葺かれた日本風の外観は特徴的。  
 （湖国のモダン建築より）

『しまね大会：神集う國 しまね すべてを引き寄せ 縁結ぶー「ものづくり」の原点を見つめるー』をテーマに今年の全国大会が島根県で開催されます。

1日目は研修見学会を予定。2日目は全国大会の参加をします。

皆様のご参加をお待ちしております。

◎開催日：平成25年10月18日(金)～10月19日(土)

◎場所：くにびきメッセ

◎募集定員：30名

◎参加費：会員 25,000円、非会員（会員の家族） 35,000円

◎切：25年9月9日(月)

※先着順にて受付。定員になり次第メ切らせていただきます。

※参加者には後日詳細をお送りさせていただきます。

※お問い合わせは公益社団法人滋賀県建築士会事務局まで TEL 077-522-1615

◎行程：10月18日(金) 彦根駅→大津駅→松江市内→エクスカーション→宿泊（松江市内）

8：00 9：00 14：40 17：00

10月19日(土) 松江→市内見学→全国大会参加→松江出発→大津駅→彦根駅

8：30 12：30 17：10 21：50 23：00

第56回建築士会全国大会「しまね大会」参加申込用紙

お名前	年齢	ご住所	乗車場所	携帯TEL
			彦根・大津	
			彦根・大津	
			彦根・大津	

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

事務局からのお願い

会員のみなさまに登録について確認をさせていただきます。

みなさまご存じのとおり、本年は会員名簿発行年となっております。2011年の会員名簿発行後、**ご変更されました方**はご連絡ください。なお、名簿は本年末頃会員の方のみに発刊します。

※いただきました情報につきましては個人情報保護方針に基づき厳正に対応させていただきます。

公益社団法人 滋賀県建築士会  
事務局宛て

FAX. 077-523-1602

お名前		地区名
変更・追記を下記にご記入ください。		
項目	○印名簿記載	
氏名	○	
生年	○	
自宅住所	○	
自宅TEL	○	
携帯TEL		
メールアドレス		
勤務先名	○	
勤務先TEL	○	
勤務先FAX		
その他		

※士会からの書類送付先が自宅住所以外の方は書類送付先の記入をお願いします。



岸和田だんじり会館



関西空港わくわく見学プラン



展望ホールSKY VIEW



日時：平成25年11月2日(土) 8:00~17:30

場所：大阪方面（岸和田だんじり会館～  
関西空港保安区域内～関西空港展望ホール）

募集定員：40名（会員及び会員家族）

※ただし、締切日前でも定員になり次第締め切りとなります。

【締切は、10月18日（金）】

参加費用：大人 3,000円（中学生以上）

子ども 2,000円（5歳以上小学6年生まで。※昼食を必要とされる子どもの方のみ。）

5歳以下で食事の必要の無い方は無料）

【参加費は当日ご持参下さい】

申込方法：下部のお申込欄に必要事項をもれなくご記入いただき、（公社）滋賀県建築士会事務局まで  
【FAX番号：077-523-1602】送信してください。

行程：彦根駅前（8:00）＝大津駅前（9:00）＝岸和田だんじり会館（10:30～11:15）＝ホテル日航関西空港〔昼食：バイキング〕（11:30～12:50）＝関西空港〔わくわく関空見学〕（13:00～14:00）  
＝展望ホール〔SKY VIEW見学〕（14:00～15:00）＝大津駅前（16:30頃）＝彦根駅前（17:30頃）

青年委員会 家族親睦事業 参加申込用紙

地域会名	フリガナ／お名前	年齢	当日連絡先（携帯番号）	E-メールアドレス／FAX番号	乗車場所	子ども用食事
					<input type="checkbox"/> 彦根駅前 <input type="checkbox"/> 大津駅前	<input type="checkbox"/> 必要
					<input type="checkbox"/> 彦根駅前 <input type="checkbox"/> 大津駅前	<input type="checkbox"/> 必要
					<input type="checkbox"/> 彦根駅前 <input type="checkbox"/> 大津駅前	<input type="checkbox"/> 必要
					<input type="checkbox"/> 彦根駅前 <input type="checkbox"/> 大津駅前	<input type="checkbox"/> 必要

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 〈FAX.077-523-1602〉（お問い合わせは… TEL.077-522-1615）

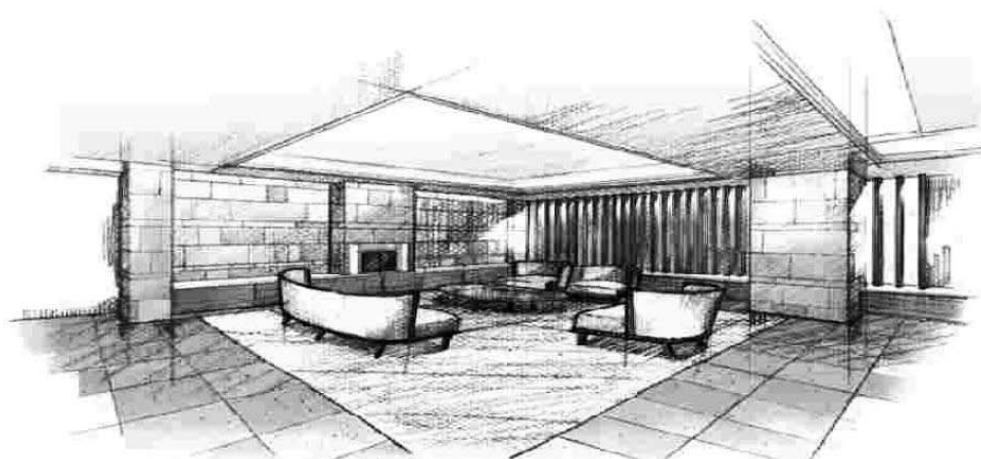
※関西空港保安区域内見学にあたり事前に名簿の提出が必要な為、お名前・年齢・連絡先は必ずご記入下さい。

あーき塾 ～知ってるようで知らないこと、まだまだあります～  
スピードスケッチ・パースセミナー

現在、空間プランナー・パース・プレゼンテーションテクニック研修講師として活躍中の長谷川矩祥先生をお招きし、「どんな人でもお客様の目の前で、ささっと、必ず書けるようになる」と評判の実践で役立つテクニックを取得するセミナーです。手を速く動かしてスケッチを描くコツ、効率よくスケッチを描くポイント、分かりやすい表現方法、効果的なプレゼンテーション手法を学びます。



スケッチ経験のない方から、スグに仕事で必要! という方までどなたでもご参加いただけます。



日 時：2013年10月26日(土)  
初級編 9：30～12：30 中級編 13：30～16：30  
※中級編からの受講はできません。

定 員：50名 (先着順)

参加費：500円

申込先：公益社団法人 滋賀県建築士会  
TEL：077-522-1615 FAX：077-523-1602  
E-mail：shiga-sa@mx.bw.dream.jp

申込締切：10月18日(金)

会 場：長浜ドーム宿泊研修館 湖北青年会館  
(滋賀県長浜市田村町1411-1) (TEL：0749-64-2880)



主催：(公社)滋賀県建築士会青年委員会 協力：滋賀県建築士会湖北地域会

あーき塾 スピードスケッチ・パースセミナー 参加申込用紙

氏名	フリガナ	年齢	歳
住所	フリガナ	連絡先	
CPD番号			

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

8月2日、休暇村近江八幡東館コンベンションホールにて、平成25年度 公益社団法人滋賀県建築士会女性委員会主催 全体会議を開催しました。参加者は14名、山本会長にもご臨席を賜りました。

綱領唱和、山本会長のご挨拶、女性委員会委員長挨拶、また、開催地である湖東地域会木下代表からはご挨拶文を賜り、ご披露させて頂きました。続いて、平成24年度事業報告、平成25年度役員構成、平成25年度事業計画を報告しました。

その後、会場のセッティングを車座形式に変更して、井戸端自由討論会を開きました。年に一度の全体会議であり、女性委員以外の会員の参加もあったことから、膝を付き合わせてのざっくばらんな意見交換の場を持つためです。自己紹介を兼ねて、近況報告や女性委員会活動に対する考えを順次語って頂きました。建築士としての職域を広げる意味でも、女性委員会活動は刺激があり、自己研鑽の出来る場であることをあらためて感じました。

また、参加者の高島地区 谷口氏からは、「Doシリーズなど事業開催後には必ず考察して記録を残すこと、次世代に伝える資料としてまとめておくことで、より意義のある深みのある事業となるのではないか」という貴重なご意見を頂きました。

山本会長からも、「事業を展開するにあたり、公益社団法人として女性委員会が担うサーブ（serve）、事業の切り口、主旨説明が出来れば、更に有意義な活動として認知され広くアピール出来るのではないか、」との助言を頂きました。

建築を通じて集った仲間、建築を通して社会に貢献できる活動を目指しています。地域に寄りそう女性建築士ならではの視点を活かして、地域に根ざした活動を目指しています。頂戴したご意見を取り入れ、充実した活動を展開していきたいと思えます。

(M. I)



車座井戸端自由討論会



全体会議の様子

## 女性委員会

Doシリーズ  
No.64沖島で沖島を語ろう  
～淡水湖唯一無二の有人島のまちづくり～ 報告

8月2日(金)快晴に恵まれた午後、参加者22名を乗せたチャーター船で沖島へ渡りました。沖島は国の離島振興対策実施地域に指定されたばかりの、琵琶湖に浮かぶ有人島です。

まず港から歩いて15分ほどにある近江八幡市立沖島小学校へ。平成6年～7年にかけて旧校舎より新築移転された木造2階建て（体育館は鉄骨造）校舎を見学し、近江八幡市教育委員会施設整備推進室の方から建設当時の話や現在の様子をお聞きました。現在の生徒数は島外からの4名を含む9名ですが、屋外のプールからは子どもたちの歓声が聞こえ、体育館には夏季キャンプで泊まるための蚊帳が吊るしてあり、のびのびとした環境で育つ子どもたちの様子から、島の学校生活に思いを馳せました。

その後は沖島小学校を後にし、生活路地を歩きながら島を散策しました。途中、島の西岸では琵琶湖からの気持ちいい風に吹かれ、奥津嶋神社からは琵琶湖を見下ろす景色にカメラを向け、すれ違う島の方々とは「こんにちは」と挨拶を交わし、ゆったりと流れる豊か



沖島小学校にて概要説明を受ける

な島の生活を垣間見ることができました。

漁業会館では、湖島婦貴の会の皆さん(漁協組合婦人部)が作ってくださった、外来魚であるブラックバスを使った「沖島よそのコロッケ」をいただきながら、沖島漁業協同組合長からの話をお聞きました。800年以上の歴史を持つ沖島の主産業である漁業の後継者不足や、琵琶湖の汚染問題に直面しながらも、毎年満員御礼のふなずし手作り講習会の開催や、外来魚を使ったペットフードの考案など、前向きでユニークなまちづくりを展開されている様子を大変興味深く聞かせていただきました。(M. O)



漁業組合長森田さん



集合写真



よそのコロッケ

## 女性委員会

## 2013ペーロン大会 参加報告

夏真っ盛りの8月10日、2013びわこペーロン大会に出場しました。チーム名は“ゴーゴー!女性建築士☆”、10人漕ぎ女子の部にエントリーしました。京都府の女性建築士たちも選手として個人参加して下さって、最強の布陣でレースに臨みました。そして、2回目の出場にして、見事3位入賞を果たしました。

このペーロン大会への参加目的であった、「滋賀の県民の皆さんに滋賀県建築士会の活動を広く知って頂くこと、このびわこペーロン大会を楽しく盛り上げること。」は達成できたのではないかと自負しています。

当日は、士会員の皆さんが入れ替わり立ち替わりに応援に駆けつけて下さり、励みになりました。また、選手一同が介するのは本番が初めてという状況ながらも、ピタリと息のあったパドルさばき、掛け声は、さすが女性建築士!と感動すら覚えました。

楽しさと達成感でみんな最高の笑顔でした。「また来年…」と言いながらびわこを後にしました。

ご協力、ご声援、お心遣い頂いた皆様、ありがとうございました。

(M. I)



頑張るぞ!



勇姿



3位入賞!

# 公開シンポジウム「琵琶湖・芸術・文化 —大津市湖岸エリアの将来像を考える—」報告

2013.8.3 (土)びわ湖ホールにて開催された「NPO浜大津観光協会主催 (本会後援) 公開シンポジウム琵琶湖・芸術・文化—大津市湖岸エリアの将来像を考える—」に参加しました。

県立大生による湖岸エリアの景観プレゼンに始まり、昨年ブリッカー建築賞を受賞された伊東豊雄氏の基調講演と後半のシンポジウムでは建築・美術・宗教・デザインマネージメントの各観点から議論が展開され、湖岸に点在する文化の宝庫をいかにつなげていくのかをさぐる内容でした。

伊東氏は、「諏訪湖博物館」や「ぎふメディアコスモス」などを例に、近代主義建築が、自然に対してどうやって開くことができるのか。また、「まつもと市民芸術館」のハワイエに続く長い階段での結婚式や「瞑想の森市営斎場」でのコンサートの事例では、近代建築で明確に機能分けされてきた空間構成への疑問が投げかけられた。もっと自由な使われ方があっていいのでは?そして震災以降、被災地で「みんなの家」づくりにまさに帰心<sup>1)</sup>していく。仮設住宅の住民の要望により、かつての縁側のような土間の集会場所をみんなで作る活動こそが公共建築の本来の在り方だと。



後半のシンポジウムでは、現代アートのキュレータとして活躍の榎玲子氏が世界各国でのビエンナーレなどの経験からまず全国的に知名度を上げることが大事で大津市でも町全体がアートの会場となり、住民も来場者も作家も町全体が楽しめる装置作りが提案された。

そして新進気鋭の建築家芦澤竜一氏からは、守山湖岸に建設中のホテルの現場で地元の左官職人とのコラボや湖からの風を建築にとりこむエオリアンハーブという世界初の楽器建築の試みを紹介された。

また、地元三井寺の福家俊彦執事長が「琵琶湖からの挑戦」という発想を展開されたのは、すこし難解でしたが湖国の風土を的確に言っているとして歌人(故)河野祐子さんの琵琶湖を詠んだ次の歌で結ばれた。

「たっぷりと真水をい抱きてしづもれる 昏き器を近江と言えり」

ちょっとやそとのアートや仕掛け(建築も含めて)ではびくともしない風土がここ近江にはたっぷりある、前日のDOシリーズ沖ノ島研修と続いての琵琶湖の自然や景観をめぐる議論の中で感じた思いでした。(田井中)

1) 帰心の会:震災後、建築に何ができるか考えるため、5人の建築家(山本理頭・伊東豊雄・隈研吾・内藤廣・妹島和世)らで結成された。

## 地区だより

### 大津地区

#### びわ湖花火大会鑑賞会開催

大津地域会では8月8日(木)にアヤハレクサイドホテル屋上にて「平成25年度びわ湖花火大会鑑賞会」を71名の参加者のもと開催致しました。今年は「酷暑&豪雨」とこの夏の特徴的な天候に花火大会開始直前までみまわれましたが、奇跡的に雨も止み、いつも通り湖上に打ち上がる見事な花火を鑑賞することができました。



## 湖東地区

### 滋賀県建築士会 湖東地区 「勉強会」のお知らせ

滋賀県建築士会 湖東地区では実際のプレカット工場内で、建築を学んでいる学生と共に木造軸組工法の構造材、また最新の工法を学ぶことで、新たな知識や見聞を深めるのを目的に、技術研修、講師をお招きしての勉強会及びプレカット工場の見学会を開催致します。プレカット工法が導入されて久しい昨今、今一度プレカットとは何か、また着々と進歩しているオートメーション化の実際の工程を見てくださいませんか?多数の会員のご参加をお待ちしております。

開催日時：平成25年9月26日(木)

12:45受付 13:00開始 15:30終了解散

会場：ナイス株式会社野洲工場

滋賀県野洲市南櫻156 TEL:077-586-2211

参加費：無料

内容：ナイス株式会社野洲工場様での勉強会、  
プレカット工場及び木材市場の見学

12:45 受付

13:00 座学

構造材の種類や強度に関する勉強会

14:00 プレカット工場及び木材市場見学

15:00 質疑応答、名刺交換会

15:30 終了解散

申込締切：平成25年9月13日(金)

※現地集合、解散の予定です。駐車場は用意しております。

※ヘルメット持参をお願い致します。

### 滋賀県建築士会 湖東地区「勉強会」 参加申込用紙

会員/会員外	お名前	当日連絡先(携帯TEL)
会 員・会員外		
会 員・会員外		
会 員・会員外		

お申込みはFAXまたはメールにて 株式会社シガウッド 東森電二宛  
FAX:0749-63-8817 メール:higashimori@shigawood.com

## 9月の暦

1	日	赤口		11	水	大安	総務企画委員会	21	土	先負	
2	月	先勝		12	木	赤口	情報広報委員会	22	日	仏滅	
3	火	友引		13	金	先勝		23	月	大安	秋分の日
4	水	先負		14	土	友引		24	火	赤口	
5	木	仏滅		15	日	先負	二級製図試験	25	水	先勝	第2期 定期講習
6	金	大安		16	月	仏滅	敬老の日	26	木	友引	
7	土	先勝	近建青 滋賀会議	17	火	大安		27	金	先負	
8	日	友引		18	水	赤口		28	土	仏滅	
9	月	先負		19	木	先勝	四役・委員長会議	29	日	大安	
10	火	仏滅		20	金	友引		30	月	赤口	

### 足のむくまま 近江再発見

## カトリック大津教会(大津市馬場)

聖堂の内部は、カラフルなタイル貼りの玄関と、幅が広く、天井の高い身廊とその両側の天井が一段低い側廊からなる。身廊のトラスが高窓の光で美しく映えている。身廊と側廊の境は六つの連続したアーチで区切られている。アーチの下端や柱、玄関の床はカラフルなタイルを貼り、壁は白を基調とし、トラスはウグイス色にするなど全体に美しくまとめられている。  
(湖国のモダン建築より)



カトリック大津教会外観



カトリック大津教会内部